



しののめだより

令和4年度第13号
令和4年10月18日発行
富士東高校情報交換ひろば

「しののめ探究」2学期ここまでの歩み

気付くと、2学期も折り返し地点ですね。先週は中間テストに遠足…と、節目となる教育活動が目白押しの1週間でした。今回は、1、2年生「しの探」の進捗状況レポートです。



1年生

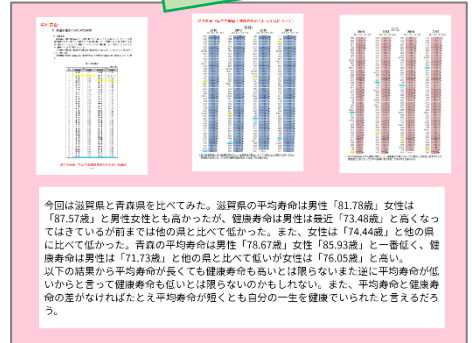
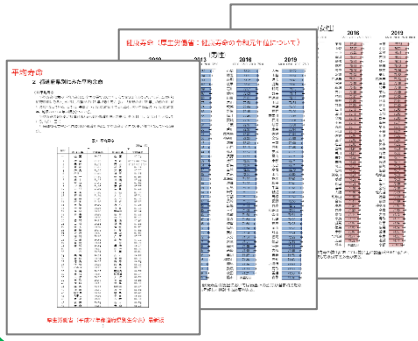
1学期の「学术论文を読み、レポートにまとめる」活動に続いて、2学期はデータを読み、分析するトレーニングから始まりました。

データの読み方と分析方法を学ぶ

寿命データを読んでみる

本日の課題 (15:50まで)

日本人の都道府県別の平均寿命(2ページ目)と健康寿命(3-4ページ目)のデータから読み取れることやデータを加工して分析してください(形式自由)。全てのデータを用いる必要はありません。着眼点はいくつかあると思います。



▼静岡県の健康寿命を分析したSさん

- 静岡県内の人々の健康寿命は(男性)(女性)
 - 2010年 71.68歳 75.32歳
 - 2013年 72.13歳 75.61歳
 - 2016年 72.63歳 75.37歳
 - 2019年 72.45歳 76.54歳
- と、年々伸びている。
- 健康寿命は伸びていると思われる。
 - 47都道府県の中で比較的健康的寿命が長い。
 - 平均寿命を見ると北海道や青森、岩手のような道県が下位にいる。
 - 東北は何らかの理由があり、健康寿命が短いかもしれない。
 - 2019年、三重県の女性の健康寿命は47都道府県の中で最も長く77.58歳、男性は17番目で72.90歳であった。
 - 同じ県でも男女で健康寿命は異なる場合が多い。
 - 2019年、女性は三重県の77.58歳、男性は大分県の77.32歳が最も長い。
 - 男性より女性の方が健康寿命は長いと思われる。

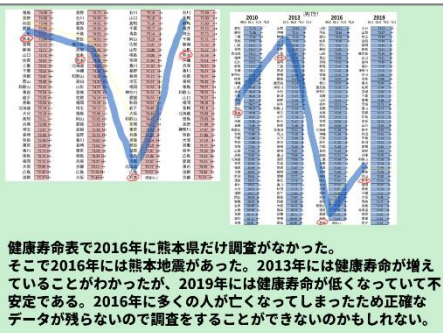
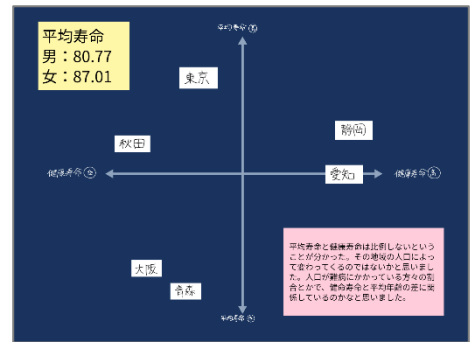
▼自ら「問い」を設定したAさん

日本国内でも緯度によって平均寿命に差はあるのか(男)

北海道・青森・秋田・岩手・宮城・山形・福島 vs 沖縄・鹿児島・熊本・長崎・佐賀・大分・宮崎(7v7)

- 男
- | | |
|---------------|-----------------|
| 1位: 熊本(全国7位) | 8位: 北海道(全国35位) |
| 2位: 大分(全国10位) | 9位: 沖縄(全国36位) |
| 3位: 宮城(全国15位) | 10位: 福島(全国41位) |
| 4位: 佐賀(全国26位) | 11位: 鹿児島(全国43位) |
| 5位: 山形(全国29位) | 12位: 岩手(全国45位) |
| 6位: 長崎(全国31位) | 13位: 秋田(全国46位) |
| 7位: 宮崎(全国32位) | 14位: 青森(全国47位) |

▲特定の2県を取り上げて比較したUさん



▲熊本県の「調査なし」に着目したYさん

平均寿命
都道府県別に見た平均寿命
平均寿命の男女差都道府県別

青森県	7.26
沖縄県	7.17
高知県	6.75
静岡県	6.15
栃木県	6.14
茨城県	6.05
秋田県	6.87
福島県	6.28
岩手県	6.58
和歌山県	6.53
徳島県	6.34
埼玉県	5.84
大阪府	6.5
北海道	6.49
鹿児島県	6.76
愛媛県	6.64
岐阜県	6.66
群馬県	6.23

考察
青森県が平均寿命の男女差が一番高かったと考えられる。また、愛知県が男女差が一番低いと考えられる。

▲平均寿命の男女差を考察したFさん

▲座標軸で整理してからランキングを作成したYさん



データの読み方を学ぶ

【データを読解する際の鉄則】

- ✓ 「事実(結果)」と「考察」を区別する。
- ✓ まずは「事実」を記述する。
- ✓ そして、「事実」から得られる「考察」を記述する。

▶Wさんの記述。データの分析+根拠に基づいた理由付けが書かれています。

結果～考察の記述 トレーニング

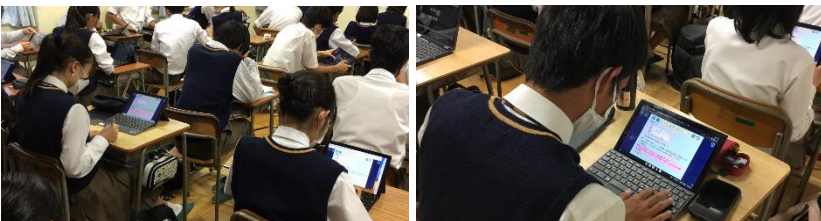


男性と女性を比較すると、1990年～2019年にかけて両者とも平均寿命が延びているが、より延びたのは女性である。

その理由は、

女性は1990年に81.9年、2019年に87.45年だった。よって、6.55年伸びた。男性は1990年に75.92年、2019年に81.41年だった。よって、5.49年伸びた。https://www.mhlw.go.jp/fukui_hokushu/hokushu/keisai/1975to1984.pdfより、戦後における医学技術の進歩・公衆衛生活動の発展のほか国民経済の進歩に伴う国民の所得水準の向上・衣食住にわたる生活改善、社会保障の充実等、様々な要因が考えられる。

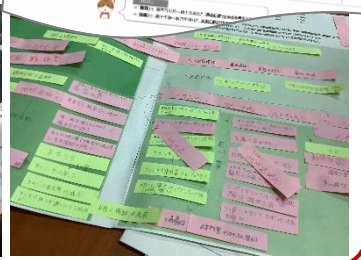
からである。



県大生アドバイザーのサポート、始まる!

夏休みまでの探究成果を報告し合う

- ① 3～4人のグループで、順番に夏休みまでの探究成果を報告
- ② 「つながりひろがる!シート」で、個々のつながりを相互につなぐ
- ③ 別のグループの人たちと共有し、さらに新しいつながりを考える
- ④ 自分の探究シートの内容を修正・完成



探究の結果、どのような「つながり」を見つけましたか? (前期振り返り/抜粋)

貧困問題に苦しむ人々

貧しい国で紛争や災害が起きても、貧しさゆえに満足のいく支援が来ず、復旧もままならず、死者や感染症が広まる原因になる。それにより、働き手が減ったり農地が荒れてしまったりと、さらなる貧困につながる。また、貧困家庭に生まれた子供が十分な教育を受けられず、低賃金労働を強いられ、さらなる貧困に繋がる。負のループが見つかった。(Eさん)

伝統工芸品の継承

単に価値あるものがなくなるだけではないことが分かった。昔からあるからという理由で価値があるのではなく、昔の人々がその場所だけの環境や特色を利用して作り上げてきた知恵の結晶であることに価値があり、唯一無二であるが為に消えたら二度と取り戻すことが出来ず、先人たちが作り上げてくれた土台が無くなることで、私たちが新しいものを作ろうとしても崩れてしまい、創造が行えなくなるという重大な問題が起こりうるということを知った。このことから、伝統工芸品の継承には、職人を増やすだけでなく、町全体で文化を広めることが大切であり、体験などを通して継承者を増やすためにまちとの繋がりが必要であることを見つけた。(Kさん)

世界中の絶滅危惧種や絶滅動物が増えている

外来種の増加、森林減少、密猟、地球温暖化、海の酸性化、酸性雨、農薬や殺虫剤などの化学物質などが原因で絶滅危惧種や絶滅動物が増え、生態系が破壊され、生物多様性の危機に脅かされる。原因はほとんどが人間の起こした行動から生まれたものであり、この状況が続いていくと人間の生活も苦しくなる可能性がある。(Mさん)

誹謗中傷

ネットモラルの欠如、間違えた噂やデマを信じてしまう、周りの環境(コロナやみんなが知っている有名なニュースなど)無意識に発した言葉、暇だから構って欲しい、先に言った2つによる気まぐれ、そこにただ便乗する人、気晴らし、被害者側は周りからの孤立、人間不信、自殺、コミュニケーション力の低下、経済悪化(Eさん)

海洋汚染

人間が海にゴミをポイ捨てすることによって海が汚染される。そこに住んでいる魚たちに悪影響を及ぼす。例えば船から流出した油や工場排水、生活排水、など。そしたら子孫繁栄ができなくなったり住処がなくなったりする。魚が減る。生態系が破壊される。魚の値段が高くなる。(Kさん)

県内の母親達が子供を入れる保育園、幼稚園を見つけれないという問題

少子化による保育園、幼稚園の廃園が相次ぎひとつの園に入園希望者が殺到してしまう。その結果保育士の職務が激化し、給与面での待遇も良くない保育士の仕事をやりがいで続けられるのは困難になり、資格は持っているが現場で働かない「潜在保育士」が増加する。また多くの母親は自分の仕事を育児休暇という形で休業しており、子供を入れる園が見つからないと職場への復帰が遅れることになり、キャリア面で他の職員に遅れを取ってしまう。このような事情が積み重なり、結婚はするが子供は産まない家庭が増加している。(Mさん)

フェイクニュース

情報を伝える内容によって環境問題などさまざまな問題を引き起こす、またはより深刻にってしまう。全ての問題を解決するには情報媒体である SNS などの機能が正常に働けばいける。政治などその国の未来を左右すること。憲法の言論活動?の自由の侵害にあたるかもしれないので規制しにくい。教育にも関わる。全ての問題に媒介している。(Kさん)

労働格差

貿易や条約などで繋がっていることで世界恐慌のようにどこかの国で問題があると色々な国に影響がある。グループで話した時に例えば、ウクライナとロシアの戦争と再生可能エネルギーのことは違うジャンルの問題で繋がりが無いように思われるけど、戦争が影響でロシアの天然ガスの輸出が止まり物価高騰したり再生可能エネルギーの需要が高まったりしているように、別の問題同士の繋がりをを見つけることができた。(Kさん)